

さいたま市立宮原小学校

学校だより



平成30年3月1日 第11号

学校教育目標 心身ともに健やかで主体的に生きる子どもの育成
・たがいに努める子・たがいにきたえる子・たがいに手をとる子

〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-102-6
Tel 048-664-5153 FAX 048-664-8989

「成長の証」

校長 新堀 栄

まだ吹く風は冷たいですが、木々の芽や蕾が膨らみ、春の気配がそこかしこに感じられるようになりました。いよいよ自然の胎動を感じさせる3月になりました。春は、もうすぐそこまで来ています。季節の過ぎ去るスピードに、ついていけない感覚をもつのは、私だけでしょうか。

韓国で開催されていた平昌オリンピックが閉幕しました。史上初という好成績をいくつも残し、私たちを感動させてくれました。私もこの17日間、様々な競技において日本や海外のアスリート達の躍動する姿を見て、改めてスポーツの素晴らしさを感じる毎日でした。

さて、過日実施された、今年度最後の授業参観・懇談会には多数の保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。今回の授業はどのクラスもこれまでの学習の成果や児童の成長をご覧いただく内容でした。一年間または、数年間の学習成果の一端をお見せできたのではないかと思います。

私も子ども達の授業での様子を見せてもらいましたが、どのクラスでも、目を輝かせながら自信をもって発表したり演技したりする姿を目にすることができました。

子ども達は、たくさんの保護者の方に見守られた中での発表だったので、とても緊張したと思います。それでも、その中で自分たちがもっている力を発揮できたことは、本当に素晴らしいと感じました。このような場で子ども達が実力を発揮できる理由を考えてみました。当然お家の人に自分の最も良いところを見せたい、そして認められたいという気持ちはあると思います。しかし、それだけではないと思います。子ども(人間)は、適度の緊張感やそれなりの場を与えられると、集中して力を発揮できる面があります。オリンピックなどの場で、選手が自己最高記録を出す事例に似ています。また、子ども(人間)は、目的や方法をしっかりと理解していると、より積極的・主体的に行動できることがあります。さらに、具体的な成功のイメージをもつことの大切さはよく言われていることです。

子ども達はいつも、もっと「良くなりたい」という強い願望を常にもっているはずですが、そこにマイナスの要因が無ければ、子どもは一生懸命に、そして素直に、自らを成長させていくものではないかと考えます。そして、そのような子ども本来の姿を信じ、引き出し、磨いていくことが正に学校教育の役割ではないかと思えます。

いよいよ今年度も残り少なくなってきました。6年生は22日に卒業式を、1年生から5年生は26日に修了式を迎え、通知表を受け取ります。通知表の成績や所見はもとより、担任が一人ひとりに渡す「修了証」とは、一年間という長い間、楽しいことや嬉しいこと、頑張ったことや悔しかったことなど、様々な経験をし、それぞれの学年の課程を修了し、進学・進級できる「成長の証」です。まずは、このことを喜び、子ども達の成長した姿を褒め称えてあげてください。

6年生は卒業式までの登校日が、残り、14日になりました。一日一日を大切にしながら、この6年間のまとめをしっかりとしてほしいと考えています。どうぞ最後まで、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

なわとび大会

2月1日(木)[2年生は2日(金)]に、なわとび大会を実施しました。当日は、個人での時間跳び(1分間続けて跳ぶ)や2種目のチャレンジ跳び(あらかじめ自分で決めた2種類の跳び方でそれぞれ1分間跳ぶ)に挑戦しました。また、学級で2分間の長縄チャレンジにも挑戦しました。

1月後半は降雪などの影響で校庭が使えない日が多くありましたが、児童一人ひとりが、自分の目標をもって取り組むことができました。

<長縄チャレンジの様子>

リズム感アップキャンペーン

2月5日(月)から15日(木)まで、本校の体力向上推進の取組の一つとして、「リズム感アップキャンペーン」を行いました。これは、様々なケンパー遊びに取り組むことで、児童が楽しみながらリズム感を向上させることを目的としています。

キャンペーン期間には、第2校舎前の通路に、ケンパー遊びができるようにサークルを描きました。業間休みの時間を中心に児童が積極的に取り組んでいる様子が見られました。

<ケンパー遊びの様子>

宮原小みんなでスマイル委員会の取組

「宮原小みんなでスマイル委員会」は、宮原中学校や大宮別所小学校と共に、いじめ防止のために活動している委員会です。本委員会では、クラスの友達との仲を深め、いじめをなくしていくことをねらいとして2月に「なかよしカレンダー」の取組を行いました。

まず、サイコロの目(1~6)に、「友達との仲を深める6つの行動(例えば、友達を誘って一緒に遊ぶ。など)」を割り振ります。

次に、毎日サイコロを振り、その出た目に応じた行動を実践し、友達との仲を深めていきます。このようないじめ防止のための工夫された活動に、皆で楽しみながら取り組むことができました。

<なかよしカレンダー>

保幼小連絡協議会・保幼小交流会

2月9日(金)に、保幼小連絡協議会を行いました。4月に入学予定の園児が在籍する幼稚園、保育園の関係者の皆様が来校し、現1年生の授業参観後に情報交換を行いました。

また、2月23日(金)、27日(火)には、来年度本校へ入学する予定の園児が来校し、1年生との交流会を行いました。1年生と園児が手をつないで一緒に学校見学をした後、各教室に分かれて交流を行いました。1年生は事前に練習した遊び方の説明等をしっかり行い、園児をリードしながら楽しく交流しました。児童の1年間の成長ぶりが見られ、和やかな交流会となりました。

<交流の様子>

授業参観・懇談会のお礼

○2月20日、22日、23日の3日間に渡り、今年度最後の授業参観・懇談会を行いました。当日は、ご多用の中、多数の保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。授業参観では、この1年間で成長した児童の様子をご覧いただけたことと思います。また、懇談会では、保護者の皆様と今年度のまとめと進級や進学に向けた準備等について、話し合うことができました。

お知らせ

○宮原小学校のホームページに「さいたま市情報モラル学習サイト スナビ」のバナーを掲載しました。「スナビ」は、さいたま市教育委員会が開設しているスマートフォンを安全に利用するための学習サイトです。本サイトは、先日の懇談会で配付しました資料(「大切なお子さんをSNS等のネットトラブルから守るために」)にも掲載されています。ご家族でお子さんと一緒に内容を確認するなど、ご活用ください。

○学校におけるICT活用を推進する環境を整備するために、2月末に教育用コンピュータ等のICT機器の入替がありました。今回、タブレット型コンピュータが導入されましたので、コンピュータ室以外の教室や特別教室、体育館、校庭等における活用が可能になります。

今後、情報化の進展に伴い、子どもたちに情報技術を手段として活用できる力(情報活用能力)をさらに育むために、教職員の研修等を行い、ICT機器の積極的な活用を図った授業改善に努め、分かりやすい授業を実践してまいります。

<タブレット型コンピュータ>